



朝十小だより

朝霞市立朝霞第十小学校

令和4年 12月号

〒351-0023

朝霞市大字溝沼828-1

TEL 048-469-5443

在籍児童数 727名

学校教育目標 意欲ある子・考える子・健やかな子

～ 豊かな学びで楽しさと笑顔あふれる朝霞十小 ～

出会うことの大切さ

校長 岩崎 英雄

11月は、豊かな学びにつながる授業や取組をたくさん実施することができました。1、2年生・つばさ学級でのおいもほり体験、6年生が全力で頑張った市内陸上大会、1～6年生で交流した縦割り遊び、それぞれの学年で体験を通して知識を深めた校外学習や社会科見学など、まさにスポーツや体験学習を通して、充実の「秋」を満喫した月となりました。

さて、4月から早いもので8ヶ月が経ちました。子供たちは入学や進級をしてから、新しい友達や先生との出会いからスタートして、今日までたくさんの出会いの中で、学んだり支え合ったり、時にはケンカもしたりしながら、毎日成長を続けてきました。私自身も4月に、本校へ着任してから、子供たちはもちろんですが、保護者や地域の方など、それはそれは多くの新しい出会いがありました。そして、その出会いの中から、たくさんの喜びや学び、感謝する日々を過ごしています。



6年生 市内陸上大会

もう一つ「再会」といった出会いもありました。例えば、先生方の中には、私がこれまで務めた職場での「元同僚」との再会もあり喜びもひとしおでした。さらには、保護者の方で、いわゆる「教え子」との再会や「元同僚」との再会もありました。この再会は、嬉しさとともに「驚き」を感じました。

奇跡的な再会もありました。その方との出会いがなければ、今、こうして十小にいることもなかったと思いますし、教師として、人として計り知れない程、多くのことを学ばせていただいた「師」との再会でした。毛呂山町で教師の道をスタートし、何も分からない私に、いつも温かく優しく丁寧に、たくさんのことを教えていただきました。また、授業の進め方はもちろんですが、学級のことや一人一人の子供たち

への接し方、教え方など何から何まで勉強させていただき、マネをしようと必死に頑張っていたことを昨日のことのように思い出します。そんな奇跡的な出会いが、なぜ起こったのか…。その方は、十小に通うお孫さんの祖母として、私に会いに来校してくれたのでした。



さつまいも掘り

現在、サッカーのワールドカップが開催されており、毎日、日本代表の話題がテレビや新聞で大きく報じられています。その中でも、選手が子供の時にお世話になった先生や監督、友人などとの出会いや教えていただいたことへの感謝の言葉がたびたび取り上げられます。先日引退した、元日本代表の中村俊輔さんも小学校の時の先生の言葉（「夢ある限り 道は開ける」）を引退会見の時に話していました。

私もそうでしたが、出会ったときは分からなくても、あとになってから、その人の言葉や行動、思いやりなどに気付かされます。十小の子供たちも、たくさんの出会いを通して、多くのことを学び、気付き、これから成長していくためのエネルギーを吸収してほしいと思います。そして、そのエネルギーを燃やし続けて将来に向けて頑張してほしいと願っています。